|  |
| --- |
|  |
| Proself Gateway Edition  操作チュートリアル承認設定  管理者編 |
|  |



|  |
| --- |
| 第3版  2025/04/14 |

目次

[1. はじめに 1](#_Toc195535490)

[2. 承認機能について 1](#_Toc195535491)

[3. 承認機能を利用するには 2](#_Toc195535492)

[4. 承認設定(正方向のファイル受け渡し) 3](#_Toc195535493)

[4.1. システム全体で設定する 3](#_Toc195535494)

[4.2. プライマリグループごとに設定する 4](#_Toc195535495)

[5. 承認設定(逆方向のファイル受け渡し) 7](#_Toc195535496)

[5.1. システム全体で設定する 7](#_Toc195535497)

[5.2. プライマリグループごとに設定する 8](#_Toc195535498)

[6. 承認設定画面の各項目について 11](#_Toc195535499)

[6.1. 「承認担当」で選択可能な項目 13](#_Toc195535500)

[6.1.1. 全ユーザー/プライマリ 13](#_Toc195535501)

[6.1.2. 個人ごとに設定 14](#_Toc195535502)

[6.1.3. 承認依頼をしたユーザーが参加するグループ 15](#_Toc195535503)

[6.2. 「受渡時に承認担当を選択する」で選択可能な項目 15](#_Toc195535504)

[6.2.1. 承認担当ユーザーを1人選択する 15](#_Toc195535505)

[6.2.2. 承認担当ユーザーをグループ単位で選択する 17](#_Toc195535506)

[7. ユーザーの作成 19](#_Toc195535507)

[7.1. 承認者の作成 19](#_Toc195535508)

[7.2. Proselfユーザーの作成 20](#_Toc195535509)

[7.3. LDAP連携で承認者を設定する 22](#_Toc195535510)

[8. メール文書設定 24](#_Toc195535511)

[8.1. 正方向の通知メール設定 24](#_Toc195535512)

[8.1.1. 通知メールの種類 24](#_Toc195535513)

[8.1.2. メール文書設定 25](#_Toc195535514)

[8.2. 逆方向の通知メール設定 27](#_Toc195535515)

[8.2.1. 通知メールの種類 27](#_Toc195535516)

[8.2.2. メール文書設定 28](#_Toc195535517)

# はじめに

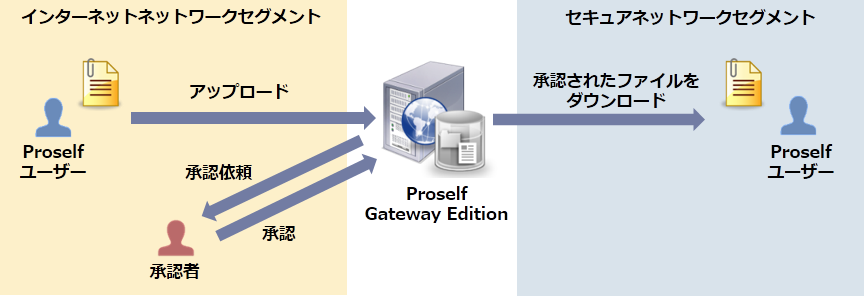
本書では、Proself Gateway Editionで承認機能を利用するための設定方法を記載しております。

なお、以後では説明の便宜上、次のように用語表記を行っております。

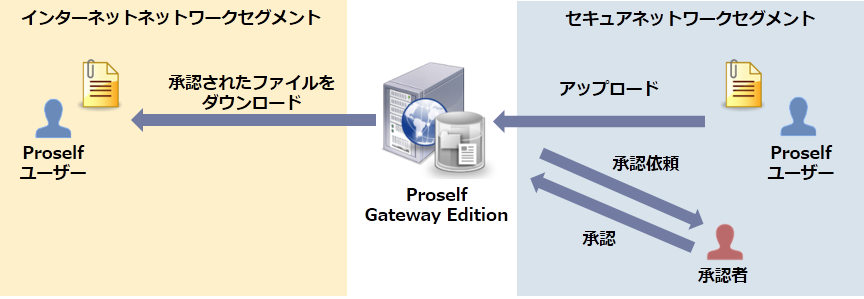
| 本来の意味 | 便宜上の表記 |
| --- | --- |
| インターネットセグメントからセキュアセグメント | 正方向 |
| セキュアセグメントからインターネットセグメント | 逆方向 |
| ファイル受渡を行うユーザー | Proselfユーザー |
| 承認を行うユーザー | 承認者 |

# 承認機能について

承認機能を利用すると、ファイルの受け渡しを行う際に承認者による承認を必要とすることができます。承認者が承認を行わない限りファイルの受け渡しを行うことができないため、目的外のファイルの持ち込みや不正な情報の持ち出しを防ぐことができます。



**承認機能のイメージ(正方向)**



**承認機能のイメージ(逆方向)**

* 設定により、承認者はインターネットネットワークセグメントのみ、セキュアネットセグメントのみ、または両方のセグメントで承認可能です。

# 承認機能を利用するには

承認機能を利用するためには、Gateway設定に加えて以下の設定が必要です。

* Gateway設定の詳細につきましては、以下URL内の「Proself Gateway Edition - 操作チュートリアル管理者編」に記載している「Gateway設定」を実施ください。  
  <https://www.proself.jp/manualtutorial/list/#gateway>

「[4.承認設定(正方向のファイル受け渡し)](#_承認設定(正方向のファイル受け渡し))」

「[5.承認設定(逆方向のファイル受け渡し)](#_承認設定(逆方向のファイル受け渡し))」

「[7.ユーザーの作成](#_ユーザーの作成)」

「[8.メール文書設定](#_正方向の各種承認設定)」

* 「[4.承認設定(正方向のファイル受け渡し)](#_承認設定(正方向のファイル受け渡し))」「[5.承認設定(逆方向のファイル受け渡し)](#_承認設定(逆方向のファイル受け渡し))」につきましては、正方向/逆方向のファイル受け渡しにおいて承認が必要なものについてのみ設定ください。

上記各設定については次項よりご参照ください。

# 承認設定(正方向のファイル受け渡し)

正方向のファイル受け渡しで承認を必要とするための設定を行います。

システム全体、プライマリグループに対して設定することができます。

## システム全体で設定する

システム管理者でログインして管理画面を開き、左メニューから、「システム設定」-「Gateway」-「承認設定」の順にクリックします。



**システム設定 - Gateway**

承認設定画面より「承認を必要とする」をonにします。



**承認設定**

各項目の詳細については「[6.承認設定画面の各項目について](#_承認設定画面の各項目について)」をご参照ください。

設定後、「設定」ボタンをクリックすると設定内容が反映されます。

## プライマリグループごとに設定する

プライマリグループを利用している場合は、「[4.1.システム全体で設定する](#_システム全体で設定する)」とは別にプライマリグループに対して承認設定を行うことができます。プライマリグループの承認設定は「[4.1.システム全体で設定する](#_システム全体で設定する)」よりも優先されるため、特定のプライマリグループのみ承認不要とする設定や異なる承認期限を設定することができるようになります。

システム管理者でログインし、「管理画面」-「グループ管理」を開きます。



**管理画面**

「新規プライマリ」をクリックしてプライマリ作成画面または、既存のプライマリグループをクリックしてプライマリ更新画面を開きます。



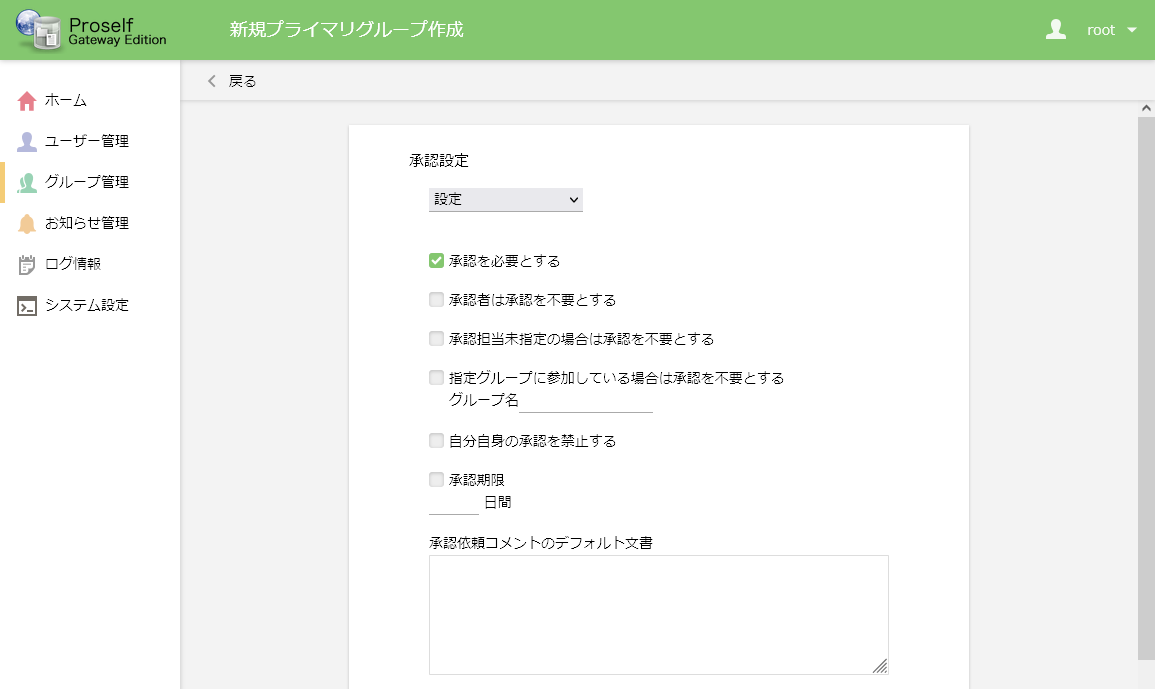
**グループ一覧**

承認設定より「設定」をクリックします。



**新規プライマリグループ作成**

承認設定を「システムを優先」から「設定」に変更し、「承認を必要とする」にチェックを入れます。



**新規プライマリグループ作成**

各項目の詳細については「[6.承認設定画面の各項目について](#_承認設定画面の各項目について)」をご参照ください。

設定後、「戻る」をクリックして「プライマリグループ作成」又は「プライマリグループ更新」の前画面に遷移し、「作成」または「更新」をクリックします。



**新規プライマリグループ作成**

# 承認設定(逆方向のファイル受け渡し)

逆方向のファイル受け渡しで承認を必要とするための設定を行います。

システム全体、プライマリグループに対して設定することができます。

## システム全体で設定する

システム管理者でログインして管理画面を開き、左メニューから、「システム設定」-「Gateway」-「逆方向ファイル受渡の設定」の順にクリックします。



**システム設定 - Gateway**

逆方向ファイル受渡の設定画面より「セキュアネットワークセグメントからのファイル受渡を許可する」、「承認を必要とする」をonにします。



**逆方向ファイル受渡の設定**

各項目の詳細については「[6.承認設定画面の各項目について](#_承認設定画面の各項目について)」をご参照ください。

設定後、「設定」ボタンをクリックすると設定内容が反映されます。

## プライマリグループごとに設定する

プライマリグループを利用している場合は、「[5.1.システム全体で設定する](#_システム全体で設定する_1)」とは別にプライマリグループに対して承認設定を行うことができます。プライマリグループの承認設定は「[5.1.システム全体で設定する](#_システム全体で設定する_1)」よりも優先されるため、特定のプライマリグループのみ承認不要とする設定や異なる承認期限を設定することができるようになります。

システム管理者でログインし、「管理画面」-「グループ管理」を開きます。



**管理画面**

「新規プライマリ」をクリックしてプライマリ作成画面または、既存のプライマリグループをクリックしてプライマリ更新画面を開きます。



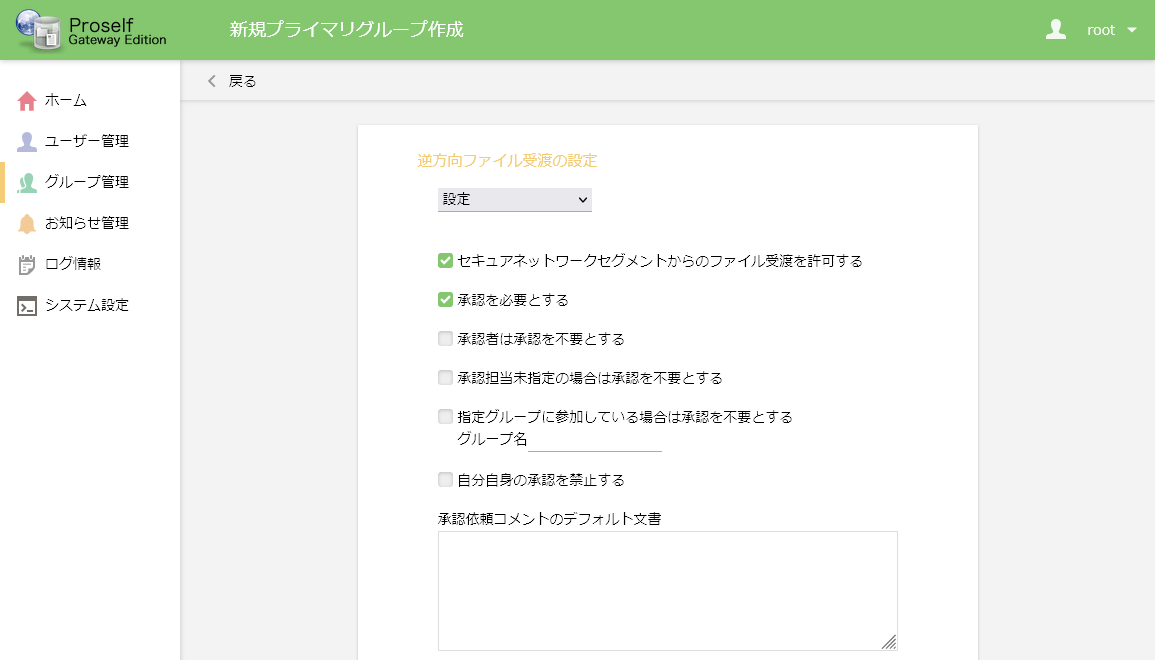
**グループ一覧**

逆方向ファイル受渡の設定の「設定」をクリックします。



**新規プライマリグループ作成**

承認設定を「システムを優先」から「設定」に変更し、「セキュアネットワークセグメントからのファイル受渡を許可する」、「承認を必要とする」にチェックを入れます。



**新規プライマリグループ作成**

各項目の詳細については「[6.承認設定画面の各項目について](#_承認設定画面の各項目について)」をご参照ください。

設定後、「戻る」をクリックして「プライマリグループ作成」又は「プライマリグループ更新」の前画面に遷移し、「作成」または「更新」をクリックします。



**新規プライマリグループ作成**

# 承認設定画面の各項目について

「[4.1.システム全体で設定する](#_システム全体で設定する)」、「[4.2.プライマリグループごとに設定する](#_プライマリグループごとに設定する)」、「[5.1.システム全体で設定する](#_システム全体で設定する_1)」、「[5.2.プライマリグループごとに設定する](#_プライマリグループごとに設定する_1)」で設定する各項目に関して記載しております。

**「4.1.」、「4.2.」、「5.1.」、「5.2.」それぞれで設定可能**

| 項目名 | 説明 |
| --- | --- |
| 承認を必要とする | この項目を「on」にすると、ファイル受渡時に承認が必要となります。 |
| 承認者は承認を不要とする(※1)(※2) | この項目を「on」にすると、ユーザー作成/更新画面にて「受渡の承認」がonのユーザーは承認不要でファイルを受け渡すことができるようになります。 |
| 承認担当未指定の場合は承認を不要とする(※1) | この項目を「on」にすると、ユーザー作成/更新画面にて「承認担当ユーザー／グループ」が未指定(空白)のユーザーは承認不要でファイルを受け渡すことができるようになります。 |
| 指定グループに参加している場合は承認を不要とする(※1) | この項目を「on」にすると、グループ名欄で指定したグループに参加しているユーザーは承認不要でファイルを受け渡すことができるようになります。 |
| 自分自身の承認を禁止する(※2) | この項目を「on」にすると、承認者がファイル受渡を行う場合に承認者自身で承認操作を行うことを禁止することができます。 |
| 承認依頼コメントのデフォルト文書(※3) | Proselfユーザーが承認依頼時に入力する承認依頼コメントの初期値を設定します。 |

※1　いずれか1つしか選択することができません。

※2　いずれか1つしか選択することができません。

※3　Ver1.70以上で利用可能です。

**「4.1.」でのみ設定可能**

* 正方向、逆方向でのファイル受け渡しやプライマリグループごとで異なる設定はできません。

| 項目名 | 説明 |
| --- | --- |
| 承認期限(※1) | この項目を「on」にすると、承認依頼が行われてから承認者が承認/拒否できるまでの期限を設けることができます。承認依頼が行われた日から指定した日数を足した日までが承認期限となり、その間承認者は承認/拒否を行うことができます。   * 日数については承認依頼が行われた日を含みます。   承認者が承認/拒否を行わないまま期限を過ぎた場合、翌日の00:00に承認依頼が自動で無効となり承認/拒否ができなくなります。   * 受け渡しのためにアップロードしたファイルも削除されます。   なお、システム設定 - ユーザー・ファイル - 時限ファイルのデフォルト設定でファイルを自動削除するよう設定している場合は、承認期限を迎える前にファイルが自動削除されてしまうことを避けるため、時限ファイルのデフォルト設定よりも短い期間を設定してください。 |
| 承認期限が近付いた場合に承認リマインドメールを送る(※1) | この項目を「on」にすると、承認期限の指定日数前になった時点から承認期限に達するまでの間、毎日00:00に承認者に承認リマインドメールが送信されるようになります。 |
| 承認担当 | Proselfユーザーに対して誰を承認者とするのかを選択します。詳細につきましては「[6.1.「承認担当」で選択可能な項目](#_「承認担当」で選択可能な項目)」をご参照ください。 |
| 承認通知 | Proselfユーザーがファイル受渡を行った際の承認依頼通知メール(※8)の送信先を指定します。  **自分自身に送る**  Proselfユーザー自身に承認依頼通知メールが送付されます。Proselfユーザーは承認依頼通知メールの内容を確認した上で承認者にメール転送する等の運用が可能です。  **承認者に送る**  承認者に承認依頼通知メールを送付します。 |

※1　いずれか1つしか選択することができません。

**「4.1.」、「5.1.」でのみ設定可能**

* プライマリグループごとで異なる設定はできません。

| 項目名 | 説明 |
| --- | --- |
| 受渡時に承認担当を表示する(※1) | この項目を「on」にすると、Proselfユーザーが承認依頼を行う際に承認者の一覧が表示されるようになります。 |
| 受渡時に承認担当を選択する(※1) | この項目を「on」にすると、Proselfユーザーが承認依頼を行う際に承認者を選択することができるようになります。詳細につきましては「[6.2.「受渡時に承認担当を選択する」で選択可能な項目](#_「受渡時に承認担当を選択する」で選択可能な項目)」をご参照ください。  なお、この方法で承認依頼を行った場合、Proselfユーザーが指定した承認者のみが承認操作が可能となり、それ以外の承認者は承認操作を行うことができません。 |
| 承認を行うネットワークセグメント | 承認者が承認操作を行うネットワークセグメントを設定します。  **インターネットネットワークセグメント**  承認操作はインターネットネットワークセグメントでのみ行えます。  **セキュアネットワークセグメント**  承認操作はセキュアネットネットワークセグメントでのみ行えます。  **両方のセグメント**  承認操作はインターネットネットワークセグメント、セキュアネットネットワークセグメントどちらでも行えます。 |

※1　いずれか1つしか選択することができません。

## 「承認担当」で選択可能な項目

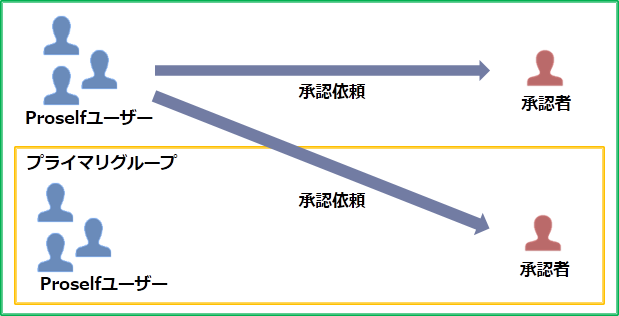
「承認担当」で選択可能な項目について以下に記載しております。

### 全ユーザー/プライマリ

以下のイメージ図に示すように、Proselfユーザーがプライマリグループに所属するかどうかによって承認依頼が行われる対象が異なります。

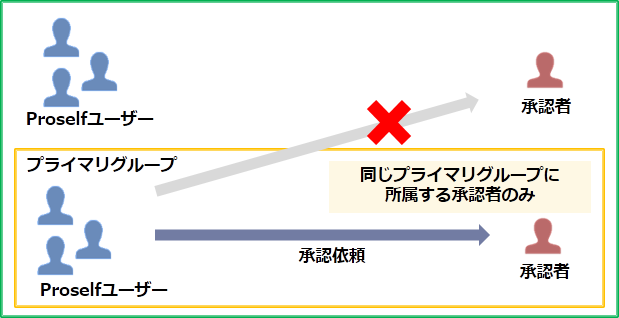
* プライマリグループに所属していないProselfユーザーの場合

全ての承認者に対して承認依頼が行われます。



* プライマリグループに所属しているProselfユーザーの場合

Proselfと同じプライマリグループに所属する承認者に対してのみ承認依頼が行われます。



なお、この項目を選択した場合は「[7.2.Proselfユーザーの作成](#_利用者の設定)」で指定した「承認担当ユーザー/グループ」は無視され本設定が優先されます。

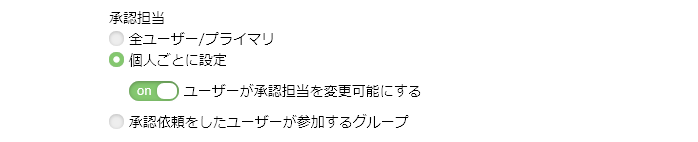
### 個人ごとに設定

この項目を選択すると、ユーザー作成、更新画面の「承認担当ユーザー/グループ」で設定したユーザー、グループに対して承認依頼が行われます。

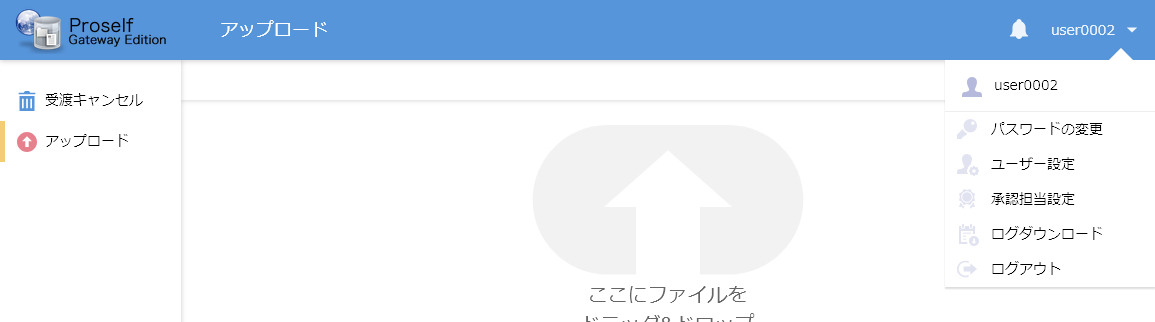
* グループを設定した場合はグループに参加している承認者が対象となります。

また、この項目を選択した際に「ユーザーが承認担当を変更可能にする」をonにした場合は、ユーザー画面のユーザーメニューに「承認担当変更」が表示されるようになり、Proselfユーザー自身で承認者を選択することができるようになります。

* 本項目はVer1.70以上で利用可能です。



**承認担当 - ユーザーが承認担当を変更可能にする**



**ユーザーメニュー**

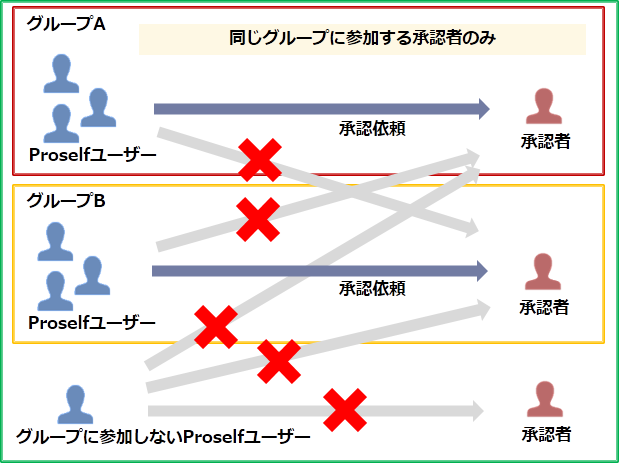


**承認担当設定**

### 承認依頼をしたユーザーが参加するグループ

この項目を選択すると、Proselfユーザーと同じグループに参加する承認者に対して承認依頼が行われます。したがって、承認者が参加しているいずれかのグループにProselfユーザーも参加させておく必要があります。

なお、この項目を選択した場合は「[7.2.Proselfユーザーの作成](#_利用者の設定)」で指定した「承認担当ユーザー/グループ」は無視され本設定が優先されます。



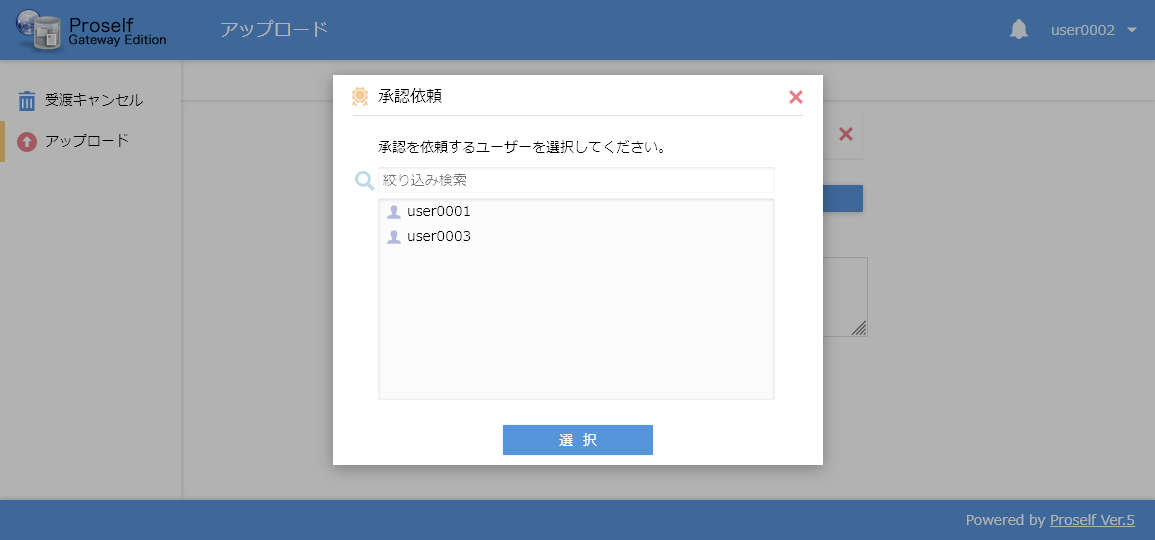
## 「受渡時に承認担当を選択する」で選択可能な項目

「受渡時に承認担当を選択する」で選択可能な項目について以下に記載しております。

### 承認担当ユーザーを1人選択する

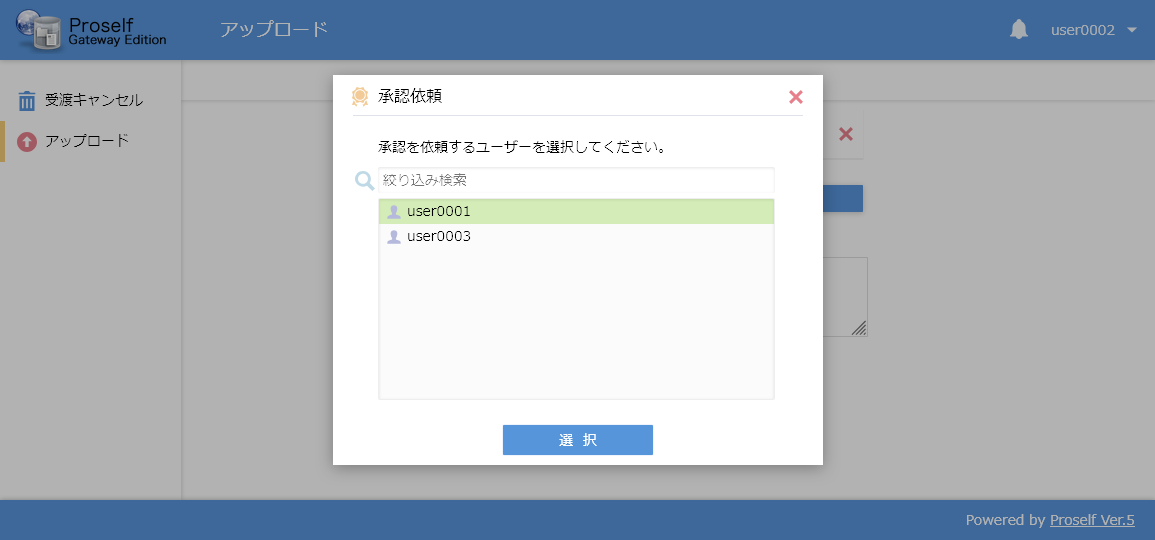
この項目を選択すると、Proselfユーザーがファイル受け渡しを行う際に承認者を1名選択し、その承認者に対してのみ承認依頼が行われるようになります。

Proselfユーザーがファイルアップロードを行うと以下のような承認依頼ダイアログが表示されます。



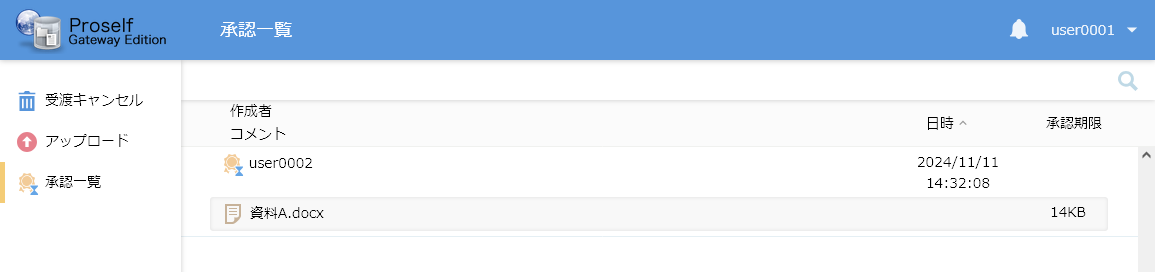
**承認依頼(Proselfユーザー側)**

承認依頼ダイアログの承認者リストから任意の承認者を選択して選択をクリックします。

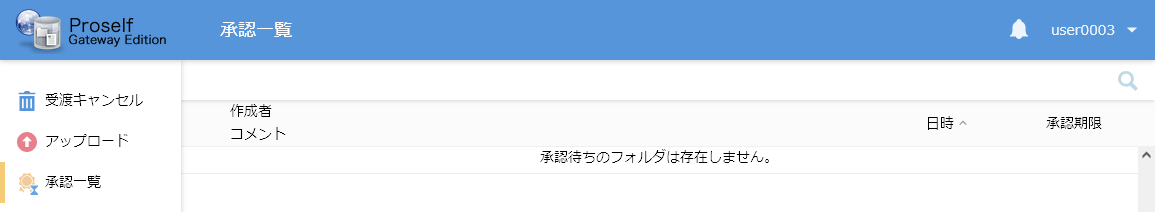


**承認依頼(Proselfユーザー側)**

承認依頼画面で選択した承認者のみが、ログイン後の承認一覧画面から承認操作を行うことができます。



**承認一覧(承認者user0001の場合)**



**承認一覧(承認者user0003の場合)**

### 承認担当ユーザーをグループ単位で選択する

この項目を選択すると、Proselfユーザーがファイル受け渡しを行う際にグループを1つ選択し、選択したグループに参加している承認者に対してのみ承認依頼が行われるようになります。

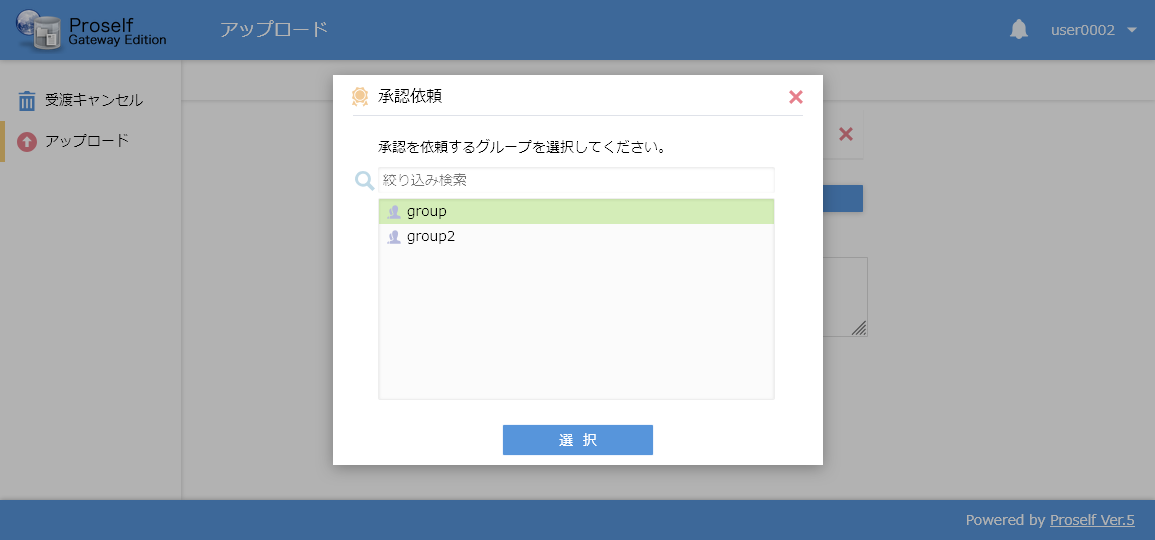
* 本項目はVer1.70以上で利用可能です。

Proselfユーザーがファイルアップロードを行うと以下のような承認依頼ダイアログが表示されます。



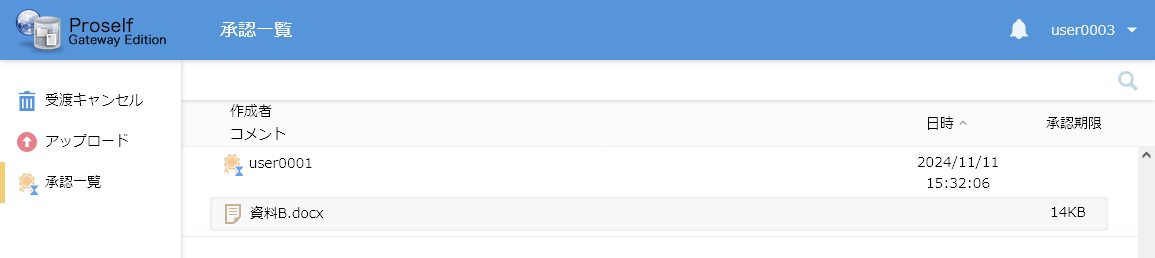
**承認依頼(Proselfユーザー側)**

承認依頼ダイアログの承認者リストから任意のグループを選択して選択をクリックします。

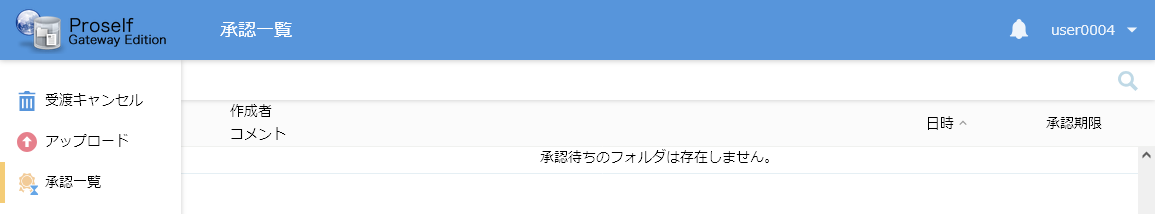


**承認依頼(Proselfユーザー側)**

承認依頼画面で選択したグループに参加している承認者のみが、ログイン後の承認一覧画面から承認操作を行うことができます。



**承認一覧(groupに参加している承認者の場合)**



**承認一覧(groupに参加していない承認者の場合)**

# ユーザーの作成

承認を必要とするファイル受渡を行うための、承認者とProselfユーザーの作成方法について記載しております。

## 承認者の作成

以下の手順で受渡の承認者を作成します。

システム管理者でログインし、「管理画面」-「ユーザー管理」をクリックします。



**管理画面**

上部メニューより「新規」をクリックします。



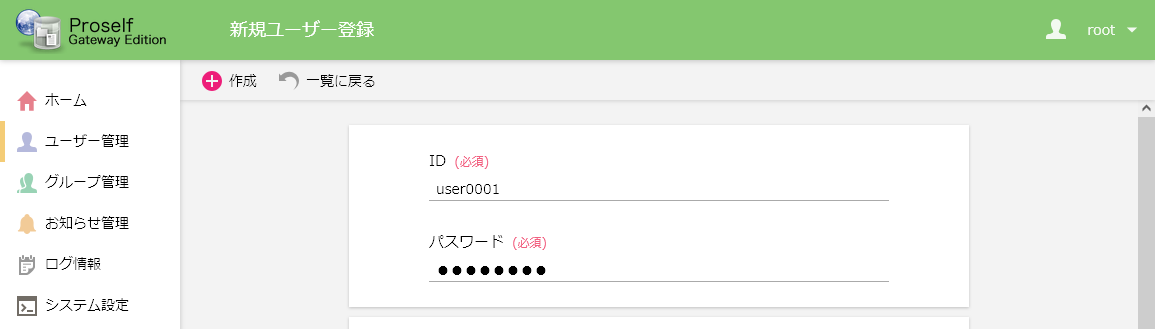
**ユーザー一覧**

ユーザーIDに「user0001」を入力し、「許可」より設定をクリックし「受渡の承認」にチェックを入れます。



**新規ユーザー登録**

上部メニューより「作成」をクリックします。



**新規ユーザー作成**

ユーザー一覧に作成したユーザーが表示され、許可列に受渡の承認アイコンが付与されていることを確認できます。





**ユーザー一覧**

* 既存ユーザーを承認者とする場合は、ユーザー更新画面より上記と同様の操作を行います。

## Proselfユーザーの作成

以下の手順でProselfユーザーを作成します。

システム管理者でログインし、「管理画面」-「ユーザー管理」をクリックします。



**管理画面**

上部メニューより「新規」をクリックします。



**ユーザー一覧**

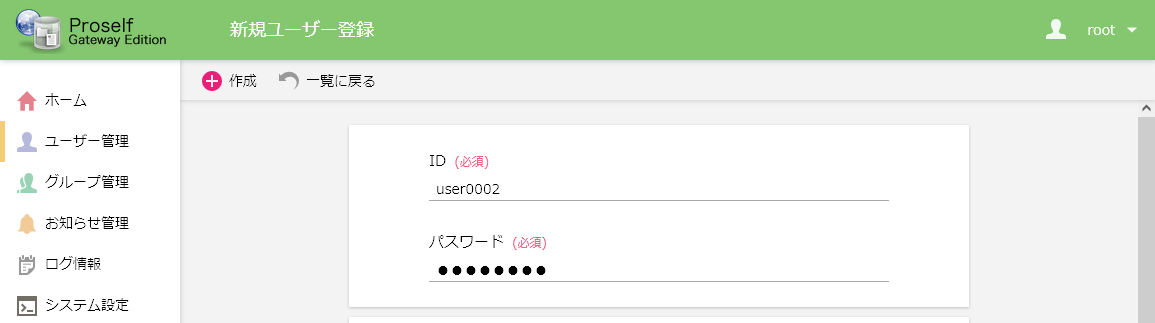
ユーザーIDを入力し、「承認担当ユーザー／グループ」に「[7.1.承認者の作成](#_承認設定)」で作成した承認者を入力します。

* 承認者を複数設定する場合は承認者をカンマ区切りで入力するか、複数の承認者を参加させたグループを入力します。グループの作成方法については以下URL内の「Proself Gateway Edition - 操作チュートリアル管理者編」をご参照ください。  
  <https://www.proself.jp/manualtutorial/list/#gateway>



**新規ユーザー登録**

上部メニューより「作成」をクリックします。



**新規ユーザー登録**

ユーザー一覧に作成したユーザーが表示されます。



**ユーザー一覧**

* 既存ユーザーをProselfユーザーとする場合は、ユーザー更新画面より上記と同様の操作を行います。

## LDAP連携で承認者を設定する

ユーザー管理からの設定以外にも、LDAP連携利用を使用して「承認担当ユーザー/グループ」の設定を行うことができます。

なお、本設定を行う前にLDAP連携設定が設定されていることをご確認ください。LDAP連携設定を行っていない場合は、インストールメディア同梱の管理ガイドをご参照の上設定を行ってください。

以下では例としてActive Directoryと連携する際の設定手順について記載しております。

「管理画面」-「システム設定」-「システム」-「LDAP連携設定」より、接続先名をクリックします。



**LDAP連携設定**

「ユーザーの属性連携設定」より、「設定」をクリックします。



**ユーザーの属性連携設定**

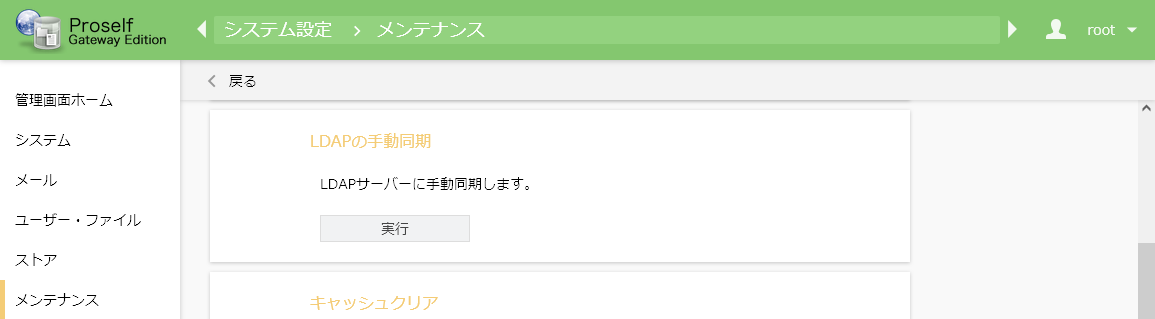
「承認担当ユーザー/グループ」として連携する属性を指定します。

以下の画面例ではmanagerを連携属性としています。



**連携する属性**

「管理画面」-「メンテナンス」-「LDAPの手動同期」より「設定」をクリックし、手動同期を行います。



**LDAPの手動同期**

# メール文書設定

承認時に使用する通知メールの設定を行います。

なお、通知メールを使用するには下表の「メールサーバー情報の設定」及び、「システムメールの設定」が必要です。詳細につきましては、以下URL内の「Proself Gateway Edition - 操作チュートリアル管理者編」をご参照ください。  
<https://www.proself.jp/manualtutorial/list/#gateway>

| 設定 | 設定場所 |
| --- | --- |
| メールサーバー情報の設定 | 「システム設定」-「メール」-「メールサーバー情報の設定」 |
| システムメールの設定 | 「システム設定」-「メール」-「システムメールの設定」 |

## 正方向の通知メール設定

正方向の承認に関する通知メールの送付設定や文書設定を行います。

### 通知メールの種類

承認に関する通知メールの種類と設定時の動作は下表のようになります。

| 設定 | 設定時の動き |
| --- | --- |
| 承認依頼通知メール | Proselfユーザーが正方向のファイル受渡を行ったとき、承認者に承認依頼通知メールを送付します。 |
| 承認通知メール | 承認者が正方向のファイル受渡に対してファイルの受渡を許可したとき、承認依頼を行ったProselfユーザーに承認通知メールを送付します。 |
| 承認拒否通知メール | 承認者が正方向のファイル受渡に対してファイルの受渡を拒否したとき、承認依頼を行ったProselfユーザーに承認拒否通知メールを送付します。 |
| 承認リマインドメール(※1) | 「[4.承認設定(正方向のファイル受け渡し)](#_承認設定(正方向のファイル受け渡し))」で「承認期限が近付いた場合に承認リマインドメールを送る」を「on」にすると、正方向のファイル受渡に対する承認期限の指定日数前になった時点から承認期限に達するまでの間、毎日00:00に承認者に承認リマインドメールを送付します。 |

※1　Ver1.70以上で利用可能です。

上表の各メールに対する操作については、以下URL内の「Proself Gateway Edition - 操作チュートリアル承認設定ユーザー編」をご参照ください。  
<https://www.proself.jp/manualtutorial/list/#gateway>

### メール文書設定

ここでは承認依頼通知メールを例にした設定方法について記載しております。

承認通知メール、承認拒否通知メール、承認リマインドメールについては、下表に記載している設定場所に読み替えて設定してください。

| 設定 | 設定場所 |
| --- | --- |
| 承認通知メール | 「システム設定」-「メール」-「メール文書設定」-「承認通知メールの文書」 |
| 承認拒否通知メール | 「システム設定」-「メール」-「メール文書設定」-「承認拒否通知メールの文書」 |
| 承認リマインドメール | 「システム設定」-「メール」-「メール文書設定」-「承認リマインドメールの文書」 |

※承認通知に関するメール文書内容は、プライマリグループにおいて共通の設定となります。

「管理画面」-「メール」-「メール文書設定」-「承認依頼通知メール」より、「設定」をクリックします。



**メール文書設定**

メール通知より「利用する」にチェックを入れ、「設定」をクリックします。



**承認依頼通知メールの文書設定**

各項目については以下の通りです。

| 項目名 | 説明 |
| --- | --- |
| メール通知 | メール通知を利用するには、「利用する」にチェックを入れます。  なお、承認設定で「承認を必要とする」をonとしていても「利用する」にチェックを入れていない場合は、承認依頼通知メールが送付されませんのでご注意ください。   * 「承認リマインドメールの文書」には本項目がありません。メール通知の利用設定については「[4.承認設定(正方向のファイル受け渡し)](#_承認設定(正方向のファイル受け渡し))」をご参照ください。 |
| 依頼者にメールのコピー | 承認依頼者が承認者へ承認依頼メールを送付する際、承認依頼者へ承認依頼メールのコピーを送付するかどうかを設定します。 |
| 言語設定 | 設定する通知メールの言語を選択します。言語を選択すると、選択した言語のメール文書(件名、本文)を任意に設定することが可能です。設定した言語のメール文書は「ユーザー設定」の「通知メールの言語」にて言語を選択すると、ユーザーに対してその言語の文書でメールを送付します。   * 「通知メールの言語」はユーザー画面右上のユーザー名をクリックすると開くユーザーメニューの「ユーザー設定」より設定できます。   なお、デフォルト文書は日本語のみを用意しております。「英語」または、「中国語」でメール送付したい場合は、お客様にて件名、本文を行う必要があります。 |
| 未設定の言語はこの言語で送信する | 「ユーザー設定」の「通知メールの言語」設定において、設定値が「未設定」である場合のメール送付する言語を設定します。   * 「通知メールの言語」が「未設定」の状態で「英語」でメール送付するには「言語設定」から「英語」を選択し、「未設定の言語はこの言語で送信する」にチェックを入れます。 |
| 件名 | 承認依頼通知メールの件名を設定します。  出荷状態では、件名にProselfで用意されている件名が設定されておりますが、自由に変更することが可能です。 |
| 本文 | 承認依頼通知メールの本文を設定します。  出荷状態では、件名にProselfで用意されている件名が設定されておりますが、自由に変更することが可能です。 |

「設定」ボタンをクリックすると設定内容が反映されます。

## 逆方向の通知メール設定

逆方向の承認に関する通知メールの送付とメール文書の設定を行います。

標準出荷状態では正方向と同じ設定が適用されますので、正方向と逆方向で通知メールの利用可否やメールの内容を分けたい場合に設定してください。

### 通知メールの種類

承認に関する通知メールの種類と設定時の動作は下表のようになります。

| 設定 | 設定時の動き |
| --- | --- |
| 承認依頼通知メール（逆方向） | Proselfユーザーが逆方向のファイル受渡を行ったとき、承認者に承認依頼通知メールを送付します。 |
| 承認通知メール（逆方向） | 承認者が逆方向のファイル受渡に対してファイルの受渡を許可したとき、承認依頼を行ったProselfユーザーに承認通知メールを送付します。 |
| 承認拒否通知メール（逆方向） | 承認者が逆方向のファイル受渡に対してファイルの受渡を拒否したとき、承認依頼を行ったProselfユーザーに承認拒否通知メールを送付します。 |
| 承認リマインドメール（逆方向）(※1) | 「[4.承認設定(正方向のファイル受け渡し)](#_承認設定_1)」で「承認期限が近付いた場合に承認リマインドメールを送る」を「on」にすると、逆方向のファイル受渡に対する承認期限の指定日数前になった時点から承認期限に達するまでの間、毎日00:00に承認者に承認リマインドメールを送付します。 |

※1　Ver1.70以上で利用可能です。

上表の各メールに対する操作については、以下URL内の「Proself Gateway Edition - 操作チュートリアル承認設定ユーザー編」をご参照ください。  
<https://www.proself.jp/manualtutorial/list/#gateway>

### メール文書設定

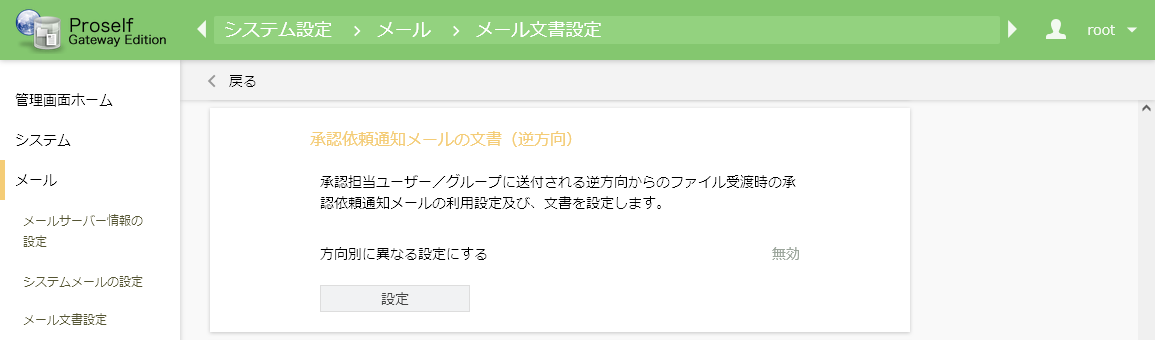
ここでは逆方向の承認依頼通知メールを例にした設定方法について記載しております。

承認通知メール、承認拒否通知メール、承認リマインドメールについては、下表に記載している設定場所に読み替えて設定してください。

| 設定 | 設定場所 |
| --- | --- |
| 承認通知メール（逆方向） | 「システム設定」-「メール」-「メール文書設定」-「承認通知メールの文書（逆方向）」 |
| 承認拒否通知メール（逆方向） | 「システム設定」-「メール」-「メール文書設定」-「承認拒否通知メールの文書（逆方向）」 |
| 承認リマインドメール（逆方向） | 「システム設定」-「メール」-「メール文書設定」-「承認リマインドメールの文書（逆方向）」 |

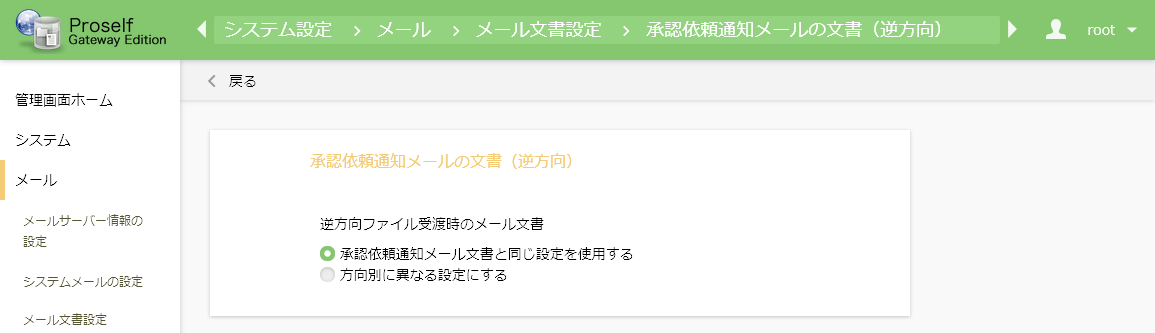
※承認通知に関するメール文書内容は、プライマリグループにおいて共通の設定となります。

「管理画面」-「メール」-「メール文書設定」-「承認依頼通知メールの文書(逆方向)」より、「設定」をクリックします。



**メール文書設定**

「方向別に異なる設定にする」を選択します。



**承認依頼通知メールの文章(逆方向)**

「方向別に異なる設定にする」を選択しますと、以下の画面が表示されますので、メール通知より「利用する」にチェックを入れ、「設定」をクリックします。



**承認依頼通知メールの文章(逆方向)**

各項目については正方向のメール文書設定項目と同じですので、「[8.1.2.メール文書設定](#_メール文書設定)」をご参照ください。